令和９年度伝統産業技術後継者育成研修

「陶磁器コース（第２回募集）」及び「選択履修コース」研修生募集要項

地方独立行政法人京都市産業技術研究所では、京都の陶磁器産業界の将来を担う人材の育成を目的として、陶磁器に関する専門的な知識と技術を修得する研修を実施するため、下記のとおり令和 9 年度研修生を募集します。※当研修は令和９年度の予算の成立が前提となります。（受講料は予定です）

記

1　研修期間

令和９年４月９日（金）～令和 10 年３月 10 日（金）（休講期間：夏期 40 日、冬期 20 日程度）
月曜日～金曜日　9：00～16：30　※ 休日を除く　一部時間外実習（焼成）あり

2　会場

地方独立行政法人京都市産業技術研究所　※一部外部での実習あり

3　募集定員

陶磁器コース　：若干名
選択履修コース：各コース若干名

4　受講料等

陶磁器コース：260,000 円（令和８年度受講料実績）
※ 令和９年度予算成立が前提となることから、変更の可能性があります。
※ 別途、傷害保険料等の自己負担あり（5,000 円程度）
選択履修コース：「選択履修コース」研修の概要　参照

5　受講資格

次の条件を満たされている方
本市陶磁器製造関係の中小企業者又はその従業員で、陶磁器製造技術に関する実務経験を有する方、又は従事希望者等（学生可）

6　申込方法

(地独)京都市産業技術研究所 HP（https://tc-kyoto.or.jp/densan/toujiki/）からお申込みください。
※ WEB からお申込みができない場合は、お問い合わせください。

7　選考試験日程

「陶磁器コース（第 2 回募集）」

申込期間：11 月 16 日（月）～令和 9 年 2 月 7 日（日）
選考試験：令和 9 年 2 月 12 日（金）

「選択履修コース」　※選択履修コースは複数選択可

申込期間：10 月 5 日（月）～令和 9 年 2 月 7 日（日）
選考試験：令和 9 年 2 月 12 日（金）

※ 申込書を郵送の場合は最終日の消印有効とします。
※ 受理後、選考試験の案内をメールで送信します。
（@tc-kyoto.or.jp）をお受け取りいただけるよう、受信設定の確認をお願いいたします。
※ 合否は決定次第、郵送にて通知します。

8　試験内容

「陶磁器コース」：筆記試験（陶磁器に関する内容の作文）・実技試験（鉛筆デッサン）・面接
「選択履修コース」：面接

9　問合せ先

地方独立行政法人京都市産業技術研究所　　担当：岡崎・鈴木
〒600‐8815　京都市下京区中堂寺粟田町 91　京都リサーチパーク 9 号館南棟
TEL : 075-326-6100（代表）FAX : 075-326-6200　URL：https://tc-kyoto.or.jp/
E-mail: tojiki@tc-kyoto.or.jp

※ 随時、見学・ご相談を承っております。お気軽にご連絡ください。

＼京都市産技研 HP／

＼研修事業紹介 HP／

YouTube 公開しています♪

＼PR 動画／

＼研修事業／

「陶磁器コース」　研修の概要

長年培われた当研究所の技術の習得とともに、多彩な外部講師を招聘し、実習を中心とした陶磁器に関する幅広い専門知識を修得する研修を行います。本研修は、原料の選定から製造までの一貫工程の修得に合わせて、研究所ならではの新技術や、新製品の開発などに必要な科学的なアプローチも同時に学ぶ事ができます。また、研修修了後も継続した技術支援や販路開拓などのサポートを行っており、陶磁器製造に関わる従業員の方や陶芸家を目指している方などに向けて、充実したカリキュラムになっています。

※ 内容は講師の都合等によりやむを得ず変更する場合があります。
※ 受講内容を選択できる「選択履修コース」の受講生を併せて募集します。

【研修科目と内容】

		科　　目	内　　容	単位	選択履修コース（裏面参照）
陶磁器コース	特別講義	陶磁器史	外部講師による講義	2	⑤特別講義コース ①釉薬基礎コース（受講料に含む）
		窯業考古学	〃	1	
		陶磁器技術・調製法	〃	2	
		原料・焼成	〃	2	
		成形・乾燥	〃	2	
		楽茶碗の成形	外部講師による実演、ひねり成形（楽茶碗）	1	
	特別実習	下絵付実習	呉須下絵付（五寸皿）	8	⑥下絵付コース
		上絵付実習	和絵具、洋絵具、上絵総合（碗、五寸皿、湯呑、小鉢）	8	⑦上絵付コース
		陶塑実習	押し型成形（香合、置物）	12	⑧陶塑コース
	講義	三次元加工機	当研究所職員による講義　等	4	
		無鉛上絵具	〃	2	①釉薬基礎コース
		分析機器、ニューセラミックス	〃	1	
		釉薬・顔料	〃	7	
	実習	釉薬実習	灰釉実験、土石基礎釉実験、土石色釉実験、 素地実験、化粧実験、下絵具実験	80	
			自主実験、製品化実習、釉薬成果発表	60	②釉薬応用コース
			釉薬発表展		
		成形実習	ロクロ成形（土ねり、碗、酒器　等）、鋳込み成形（マグカップ）	68	③成形基礎コース
			自主制作、製品化実習	48	④成形応用コース
			修了作品展		
		金継実習	漆工研修との合同研修	9	
	その他	オリエンテーション等	開講式、修了式、オリエンテーション	3	①③1単位
		清掃日	実習室、窯場、釉薬資料室の清掃　等	6	①2単位 ②4単位 ③2単位 ④14単位
		その他	実習室整理　等	18	

合計　344

＊単位数（3時間を1単位とする）

「選択履修コース」　研修の概要

本コースは、陶磁器コースのカリキュラムを科目ごとに選択し受講する事ができるコースです。一年通しての受講が困難な方など、それぞれのライフスタイルと目的に合わせて受講科目を選択する事ができます。今回の令和９年度募集から、成形基礎コースに打込成形及びハンドルロクロ成形の実習を追加し、より幅広い成形技術について学べるコースになりましたので、是非ご検討ください。

（選択履修コースは複数受講する事ができます。）

※ 内容は講師の都合等によりやむを得ず変更する場合があります。

※ 各コースの受講料については、陶磁器コース同様、予定となっております。

【コースと内容】

コース	内　　容	受講料、期間　等	単位
釉薬基礎コース	陶磁器コースで実施している釉薬実習の内「灰釉、土石釉、色釉」実習を受講して釉薬の基礎について学べるコースです。また、職員が担当する講義及び「⑤特別講義コース」を受講できるため、実習と合わせて釉薬についての知識を深める事ができます。歴史ある当研修の釉薬実習では、科学的知見に基づいた最新データを実習内容に盛り込んでおり、様々な課題に対応するための高度な技術・技能を習得できます。	■特別講師：京焼・清水焼職人、陶芸家 ■受講料：150,000円（⑤特別講義コース受講料を含む） ■期間：4月～10月（7月下旬～8月を除く） 主に月・火・水 ■開催時間：9:00～16:30	102
釉薬応用コース	陶磁器コース、又は釉薬基礎コースを修了された方を対象に、研修生それぞれが設定したテーマで実習を行います。求める釉薬や素地などが得られる様、自ら実験計画を立て、テストピースを作製していきます。講師や職員の技術指導を受けながら、オリジナルの釉薬を開発する事ができます。	■特別講師：京焼・清水焼職人、陶芸家 ■受講料：70,000円 ■期間：11月～翌年2月中旬（釉薬発表展を含む） 主に月・火・金 ■開催時間：9:00～16:30	64
成形基礎コース	陶磁器コースで実施している成形実習の内、ロクロ成形について土揉みや道具づくりも含めて基礎から学べるコースです。少量多品種生産の京焼・清水焼の製造に対応するため、鋳込用石膏型や泥漿の作製方法等、石膏型に関する技術についても学びます。	■特別講師：京焼・清水焼職人、陶芸家 ■受講料：85,000円 ■期間：4月～10月初旬（7月下旬～8月を除く） 主に木・金 ■開催時間：9:00～16:30	71
成形応用コース	陶磁器コース、又は成形基礎コースを修了された方を対象に、研修生それぞれが設定したテーマで実習を行います。成形方法や使用坏土は限定せず、様々な選択肢の中から選ぶことが出来ます。表現したい形を実現するため、講師や職員の技術指導を受けながら、製品化に向けた課題を克服する事ができます。	■特別講師：京焼・清水焼職人、陶芸家 ■受講料：65,000円 ■期間：11月～翌年3月初旬（修了作品展を含む） 主に木・金（12月まで）又は、水・木（翌1月から） ■開催時間：9:00～16:30	62
特別講義コース	陶磁器を様々な角度からとらえた講義内容により、各分野の知識を深めると同時に、作陶活動に役立つ情報を得る事ができます。（内容：製陶学、陶磁器史、窯業考古学　等）	■特別講師：大学教授、元京都市産技研研究員、他 ■受講料：21,000円 ■期間：6月中旬～9月中旬　主に火曜午前 ■開催時間：9:00～12:00	9
下絵付コース	京焼・清水焼の伝統工芸士の指導のもと、呉須絵具を用いた染付皿の製作を通して、伝統文様及び、絵具や筆の使い方について学びます。	■特別講師：釋 博史（伝統工芸士） ■受講料：25,000円 ■期間：8月下旬～10月　主に火曜午後 ■開催時間：13:00～16:30	8
上絵付コース	京焼・清水焼の伝統工芸士の指導のもと、上絵付の様々な技法及び、京都市産業技術研究所が開発した無鉛上絵具の使い方と取扱いについて学びます。	■特別講師：清水　明（伝統工芸士） ■受講料：25,000円 ■期間：11～12月　主に水曜午前 ■開催時間：9:00～12:00	8
陶塑コース	干支の置物や香合の製作を通して、粘土原型から石膏型の起こし方及び、作品に合わせて押し型や鋳込み型の製作について学びます。	■特別講師：馬場　安朗（陶芸家） ■受講料：30,000円 ■期間：10月　木・金 ■開催時間：9:00～16:30	12

＊単位数（3時間を1単位とする）